



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月9日

上場会社名 株式会社乃村工藝社 上場取引所 東
 コード番号 9716 URL <https://www.nomurakougei.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 修次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括本部長 (氏名) 中川 雅寛 (TEL) 03 (5962) 1119
 四半期報告書提出予定日 2020年7月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績 (2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	25,997	△17.4	1,392	△46.2	1,439	△45.8	766	△55.1
2020年2月期第1四半期	31,489	42.3	2,588	375.2	2,657	339.9	1,709	530.2

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 780百万円 (△49.9%) 2020年2月期第1四半期 1,558百万円 (254.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	6.89	—
2020年2月期第1四半期	15.37	—

(注) 2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をおこなっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	80,420	45,006	55.9
2020年2月期	90,694	47,792	52.7

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 44,983百万円 2020年2月期 47,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2020年2月期の年間配当金には、株式公開から30周年を迎えたことに対する記念配当2円が含まれております。

3 2021年2月期の配当予想につきましては、現時点では未定であります。連結業績予想の開示が可能となった時点で、配当予想を速やかに公表いたします。

3. 2021年2月期の連結業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 2021年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による企業活動の停滞の影響や企業の事業環境の変化にともなう設備投資への影響が不確定であるため、現時点で合理的に算定することが困難であることから未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	119,896,588株	2020年2月期	119,896,588株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	8,632,888株	2020年2月期	8,632,888株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	111,263,700株	2020年2月期1Q	111,263,700株

(注) 2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をおこなっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別（ディスプレイ事業は市場分野別）の生産高、受注および売上高の実績	10
(2) セグメント別（ディスプレイ事業は制作品別）の生産高、受注および売上高の実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	31,489	25,997	△5,492	△17.4
営業利益	2,588	1,392	△1,195	△46.2
経常利益	2,657	1,439	△1,217	△45.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,709	766	△942	△55.1

当第1四半期連結累計期間（2020年3月1日～2020年5月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発令の影響により、今までの緩やかな回復基調から急激な減速に転じました。世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響が世界全体へ広がったことにより、極めて厳しい状況となりました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、専門店・百貨店等の商業施設や博物館・美術館等の文化施設などの臨時休業、また、各種催事・展示会・イベント等の延期・中止など、多くのお客様の企業活動が停止した影響により、厳しい状況が続きました。

このような状況の中におきましても、当社グループは2022年に向けて「NOMURA長期ビジョンN22」を掲げ、「プロスペリティ・パートナー」への進化を追求することとし、当社グループの多彩な商品・サービスを総合的に提供することで、お客様への提供価値の向上を目指してまいりました。また、社員の健康的な働き方の実現と人材育成に取り組むとともに、社会の要請・変化に即した経営基盤を構築することにより、お客様の新たな経営課題に応え、お客様とともに社会課題の解決に取り組んでまいりました。

さらに、当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る政府見解を踏まえ、お客様、協力会社および当社グループ従業員など、関係者の身体・生命の安全を最優先とすることとし、原則として施工中の作業所における工事の停止、また、勤務形態を原則在宅勤務としてテレワークを大きく活用するなどの対応を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、ディスプレイ事業において広報・販売促進市場やその他市場をはじめ、各分野において総じて売上が減少したことにより、売上高は259億97百万円（前年同期比17.4%減）となりました。また、利益面におきましては、売上高減少の影響により、営業利益は13億92百万円（前年同期比46.2%減）、経常利益は14億39百万円（前年同期比45.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億66百万円（前年同期比55.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①ディスプレイ事業

大型案件があった専門店市場、博物館・美術館市場の売上が増加しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くのプロジェクトの完了が延期となったため、主に百貨店・量販店市場、広報・販売促進市場、余暇施設市場、その他市場において売上が減少しました。

その結果、売上高は259億円（前年同期比16.1%減）、営業利益は14億65百万円（前年同期比42.3%減）となりました。

（単位：百万円）

市場分野名	売上高		増減額	増減率 (%)
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間		
専門店市場 (物販・飲食店、ブランド店舗等)	7,029	7,676	646	9.2
百貨店・量販店市場	1,429	911	△517	△36.2
複合商業施設市場	3,361	3,263	△98	△2.9
広報・販売促進市場 (企業PR施設、展示会、ショールーム等)	5,037	2,671	△2,365	△47.0
博物館・美術館市場	2,457	3,322	865	35.2
余暇施設市場 (テーマパーク、ホテル、エンターテインメント施設等)	5,065	4,234	△831	△16.4
博覧会・イベント市場	325	147	△177	△54.6
その他市場 (オフィス、鉄道・空港関連施設、ブライダル、保育園等、上記以外の市場に係るもの)	6,147	3,673	△2,473	△40.2
ディスプレイ事業	30,853	25,900	△4,952	△16.1

②飲食・物販事業

文化施設、商業施設、公共施設などの飲食店・物販店の運營業務等を手掛けましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの店舗において臨時休業や営業時間短縮の対応をおこなったことから、売上高は96百万円（前年同期比84.8%減）、営業損失は57百万円（前年同期は65百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、804億20百万円(前連結会計年度末比102億74百万円減)、負債は354億14百万円(前連結会計年度末比74億88百万円減)、純資産は450億6百万円(前連結会計年度末比27億85百万円減)となりました。

総資産は、現金及び預金と受取手形及び売掛金が減少したことにより減少しております。

負債は、支払手形及び買掛金と未払法人税等が減少したことにより減少しております。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いにより減少しております。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の52.7%から55.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による企業活動の停滞の影響や企業の事業環境の変化にともなう設備投資への影響が不確定であるため、現時点で合理的に算定することが困難であることから未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,288	29,825
受取手形及び売掛金	27,576	16,689
たな卸資産	11,898	14,207
その他	1,951	3,489
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	74,701	64,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,316	6,309
土地	3,743	3,743
その他	2,205	2,238
減価償却累計額	△4,541	△4,632
有形固定資産合計	7,723	7,659
無形固定資産	2,341	2,576
投資その他の資産		
投資有価証券	2,987	3,020
繰延税金資産	1,667	1,684
その他	1,534	1,546
貸倒引当金	△261	△266
投資その他の資産合計	5,927	5,983
固定資産合計	15,993	16,219
資産合計	90,694	80,420

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,292	12,047
未払法人税等	1,909	607
前受金	8,693	11,304
賞与引当金	1,858	2,818
完成工事補償引当金	40	39
工事損失引当金	62	131
その他	5,596	2,999
流動負債合計	37,453	29,948
固定負債		
退職給付に係る負債	4,963	4,998
その他の引当金	186	174
その他	299	292
固定負債合計	5,449	5,465
負債合計	42,902	35,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,497	6,497
資本剰余金	6,861	6,861
利益剰余金	35,328	32,535
自己株式	△1,092	△1,092
株主資本合計	47,594	44,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	382
為替換算調整勘定	68	40
退職給付に係る調整累計額	△253	△241
その他の包括利益累計額合計	172	182
非支配株主持分	25	22
純資産合計	47,792	45,006
負債純資産合計	90,694	80,420

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	31,489	25,997
売上原価	24,950	20,555
売上総利益	6,539	5,442
販売費及び一般管理費	3,950	4,049
営業利益	2,588	1,392
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	23	15
仕入割引	17	14
その他	26	22
営業外収益合計	68	54
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	0	7
その他	0	—
営業外費用合計	0	7
経常利益	2,657	1,439
特別損失		
固定資産除売却損	0	2
ゴルフ会員権評価損	5	—
店舗臨時休業による損失	—	51
特別損失合計	5	54
税金等調整前四半期純利益	2,651	1,385
法人税等	935	614
四半期純利益	1,716	770
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,709	766

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	1,716	770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	25
為替換算調整勘定	17	△27
退職給付に係る調整額	6	12
その他の包括利益合計	△158	10
四半期包括利益	1,558	780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,551	777
非支配株主に係る四半期包括利益	6	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	ディスプレイ 事業	飲食・物販 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,853	636	31,489	—	31,489
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	8	28	△28	—
計	30,873	644	31,517	△28	31,489
セグメント利益	2,539	65	2,605	△16	2,588

(注) 1 セグメント利益の調整額△16百万円の主なものは、提出会社の管理部門に係る減価償却費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	ディスプレイ 事業	飲食・物販 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,900	96	25,997	—	25,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	2	△2	—
計	25,901	99	26,000	△2	25,997
セグメント利益又は 損失(△)	1,465	△57	1,407	△14	1,392

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△14百万円の主なものは、提出会社の管理部門に係る減価償却費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. 補足情報

(1) セグメント別(ディスプレイ事業は市場分野別)の生産高、受注および売上高の実績

① 生産高の実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	生産高(百万円)		生産高(百万円)	
(ディスプレイ事業)				
専門店市場		7,732		8,616
百貨店・量販店市場		1,378		909
複合商業施設市場		3,301		3,792
広報・販売促進市場		5,465		3,316
博物館・美術館市場		2,789		2,481
余暇施設市場		5,234		4,422
博覧会・イベント市場		371		316
その他市場		6,719		5,027
ディスプレイ事業 小計		32,993		28,883
(飲食・物販事業)		—		—
合計		32,993		28,883

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 生産高の金額は販売価格によっております。
 3 飲食・物販事業は生産概念が異なるため、記載しておりません。

② 期中受注高および受注残高の実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
(ディスプレイ事業)				
専門店市場	9,163	10,125	4,401	7,035
百貨店・量販店市場	1,508	1,617	324	960
複合商業施設市場	3,261	8,563	2,347	5,969
広報・販売促進市場	4,689	4,786	1,845	9,984
博物館・美術館市場	5,171	9,272	3,629	8,368
余暇施設市場	2,311	7,231	1,013	7,405
博覧会・イベント市場	8,425	9,680	1,750	10,741
その他市場	8,449	21,704	6,574	16,482
ディスプレイ事業 小計	42,981	72,982	21,887	66,947
(飲食・物販事業)	—	—	—	—
合計	42,981	72,982	21,887	66,947

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

③ 売上高の実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	売上高(百万円)	売上高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
専門店市場	7,029	7,676
百貨店・量販店市場	1,429	911
複合商業施設市場	3,361	3,263
広報・販売促進市場	5,037	2,671
博物館・美術館市場	2,457	3,322
余暇施設市場	5,065	4,234
博覧会・イベント市場	325	147
その他市場	6,147	3,673
ディスプレイ事業 小計	30,853	25,900
(飲食・物販事業)	636	96
合計	31,489	25,997

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

(2) セグメント別(ディスプレイ事業は制作品別)の生産高、受注および売上高の実績

① 生産高の実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	生産高(百万円)	生産高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
内装制作	14,521	14,770
展示制作	9,723	7,430
環境演出制作	1,893	1,362
販促品制作	75	81
企画・設計・監理	2,576	3,258
その他	4,203	1,979
ディスプレイ事業 小計	32,993	28,883
(飲食・物販事業)	—	—
合計	32,993	28,883

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 生産高の金額は販売価格によっております。
 3 飲食・物販事業は生産概念が異なるため、記載しておりません。

② 期中受注高および受注残高の実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
(ディスプレイ事業)				
内装制作	15,162	34,316	9,757	23,242
展示制作	17,218	22,651	4,022	24,487
環境演出制作	2,324	2,489	2,983	3,529
販促品制作	177	140	82	41
企画・設計・監理	3,339	6,059	1,467	8,363
その他	4,757	7,325	3,573	7,282
ディスプレイ事業 小計	42,981	72,982	21,887	66,947
(飲食・物販事業)	—	—	—	—
合計	42,981	72,982	21,887	66,947

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

③ 売上高の実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	売上高(百万円)	売上高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
内装制作	13,846	13,268
展示制作	9,055	7,122
環境演出制作	1,660	1,133
販促品制作	76	84
企画・設計・監理	2,855	2,231
その他	3,360	2,059
ディスプレイ事業 小計	30,853	25,900
(飲食・物販事業)	636	96
合計	31,489	25,997

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。